

のびのび 田底っ子

第52号

文責：校長 益永 一幸

愛校作業・資源回収 ありがとうございました



3月9日（日）、肌寒い午前7時から多くの保護者と児童が「愛校作業」に参加していただきました。年度末から初めにかけて、子どもたちが落ち着いた生活ができるようにと、運動場側溝やトイレの清掃をしていただきました。とてもありがたいです。

また、午前9時から「紙類」「ビン類」「缶類」などの資源を各地区から回収してくださいました。PTA活動の大きな資金源となり、子どもたちのために使われるものです。これも、本当にありがたいです。学校は家庭や地域で支えられていることを実感しました。

6年生卒業記念制作



6年生が卒業を前に、田底小に感謝の気持ちを込めた卒業記念制作をしてくれました。プレイグラウンドにある3つの壁に、とても楽しい気持ちになるような絵を描いてくれました。6年生自身も卒業してから田底小に来るのが楽しみと言っていました。また、手型もあって、数年後にどれだけ成長したかを自分で確かめるのも楽しみですね。

【東日本大震災発生十四年】弔意表明

14年前の3月11日午後2時46分、東日本で大地震が発生し、それに伴う大津波がまちを襲いました。本校でも発生時刻の午後2時46分に犠牲になられた方々に対し、1分間の黙とうを捧げました。

熊本地震で避難生活を経験したわたしたちは、自然災害のリスクを想定した高い防災意識をもって生活することを学びました。学校では、「避難訓練」、地域では「防災フェア」を実施しています。助かる命を大切にしていきたいです。